

氏名： 平田 亜古 (HIRATA Ako)
所属： 人間文化創成科学研究科自然・応用科学系
学位： 修士(栄養学) / Master of Nutrition Sciences
職名： 准教授
専門分野： 給食経営管理
URL： <http://www.food.ocha.ac.jp/>
E-mail： hirata.ako@ocha.ac.jp

◆研究キーワード / Keywords

給食経営管理 / 品質管理 / 栄養管理 / 栄養教育 / 実践的栄養学
Food Service Management / Quality control / Administrative Dietetics / Nutrition Education /
Applied Nutrition

◆主要業績

総数 (5) 件

- ・ 特定給食施設における業務改善・高度化のための事例集 (2006年3月) 第一出版
- ・ 特定給食施設の栄養管理に関する自治体の支援・指導システム構築ガイドブック (2006年3月) 第一出版
- ・ 給食マネジメント論 (基本から実際まで) (2007.4.20) 第一出版
- ・ 特定給食実習施設の HACCP 管理システムに関する基礎的研究 - 大学教育現場の給食管理実習室における HACCP システム導入の一考察: 宮城学院女子大学環境科学研究所研究報告 第 37 巻 p1 ~ 55 (2005)
- ・ 厚生労働科学研究費補助金健康科学総合研究事業 特定給食施設における栄養管理の実施状況とその基準に関する研究 総合研究報告 (平成 15 ~ 17 年度) (2006年3月)

◆研究内容 / Research Pursuits

病院、高齢者施設、学校、保育園、労働現場などでは、毎日給食が提供されています。しかし、これらの食事が喫食者の嗜好に適應せず、品質管理、栄養管理や衛生管理もなされていない場合、喫食者を健康にすることはもとより、健康を害することになりかねません。そこで、これらを含めた食物サービスでの良質な保証システムを研究し、社会に啓蒙していくことは喫食者の健康管理上、大変役立ちます。

In hospital, schools, welfare facility for the elderly, nurseries and worksites, suitable meals are provided everyday. However, if these meals are not suitable for customers and do not have high quality nutrition management and sanitation management, they will not make customers healthy. Therefore, it is important that we study quality guarantee system in food service.

◆教育内容 / Educational Pursuits

The elderly population has continued to grow in recent years, and due to marked lifestyle changes, various lifestyle diseases now negatively impact people's lives. Increasing medical costs represent a very serious social and political issue, and emphasis is now being placed on primary prevention of diseases. The educational goal in Food Service Management field is to provide individuals with the knowledge and ability needed to meet the social demands for primary prevention of diseases.

◆メッセージ

「食・健康」は人が存在する限りどのような時代でも、どのような場においても、最も基礎的で最大の課題です。したがってこの領域の科学は日進月歩の進展を続けておりますし、社会のニーズも刻一刻と変化します。人間栄養学の仕組みを明らかにするためには構成要素である人間、食物、そして地域・環境の各面からの解明が必要になります。その解明についても、遺伝子レベル、組織・細胞レベル、生体・生理レベル、行動・活動レベル、地域レベル等の各レベルやこれらの相互関係についてのアプローチ、別の言い方では個人、家族や小集団、地域や国、地球サイズ等のそれぞれやそれらの構造についてのアプローチが必要です。